

各学年それぞれの課題克服を目指して！

先日、新学期が始まったと思ったのもつかの間、もう1学期が終わろうとしています。そこで、2学期に入るにあたって、各学年それぞれの課題を確認してみたいと思います。

3年生 昔から夏休みは「受験の天王山」と言われ、夏休みの過ごし方次第で受験結果が変わるとまで言われています。近年は、私立大学人気に加え、入学定員数の厳格化など私立大学の受験は激しさを増すばかりです。現役生は秋以降に伸びると言われており、毎日の継続が何よりも大切となってきます。この夏は焦る気持ちを抑え、まずは基礎固めにしっかり時間をかけてください。人生の懸かった勝負の年です。頑張ってください！

2年生 次年度から新たに『大学入学共通テスト』が始まります。このテストはこれまでの評価の中心であった「知識・技能」に加えて、「思考力・判断力・表現力」などが総合的に問われるテストであり、これまでの入試の概念を根底から変える大きな改革と言えるものです。日頃から“考察力”や“表現力”に磨きをかける学習に取り組む必要があります。暗記だけでは乗り切れない時代に突入していきますので、質の高い学習を心掛けてください。

1年生 2学期に文系・理系の選択があります。人生の方向性を決定づける重要な選択となりますので、保護者ともよく相談し、納得のいく選択をしてほしいと思います。好きな教科、嫌いな教科を選択理由に挙げる生徒がいますが、人生の生き方は教科の得手不得手よりもっと大きな視点でとらえた方が後悔は少ないと思います。夏休みの時間を最大限に活用し、自分自身の目指す目標を見つけてください。
(進学指導部：笠谷)

【ユニクロ “届けよう、服の力” プロジェクト】



探究プログラムの1つとして、7月2日(火)の期末考査後にユニクロとの共同企画が開催され、1年生と2年生の17名が参加しました。

このプロジェクトは全国の小学校・中学校・高校合わせておよそ400校が参加しており、本校では昨年に続き2回目となります。

着る服を十分に持ち合わせていない難民の現状と、その改善に向けて難民たちに服を届けるという企画内容が、ユニクロの社員の方から説明されました。

その後、生徒たちはチームを作り、今後自分たちでどのようにして服を集めていくかということについて考えました。今回の授業をきっかけとして、約半年間かけて各チームが具体的に活動していくこととなります。

【避難訓練】

7月6日(土)の2限目に避難訓練が行われました。今年度からは詳しい日時を生徒には知らせずに、実際に突然、地震や火災が発生し、避難しなければならない状況が起きた場合を想定して行いました。

授業中に突然放送が鳴り驚いた生徒もいましたが、担当教諭の適切な指示のもとで、生徒全員が混乱もなく避難することができました。

学校長からは、“近年の自然災害のニュースを見て心を痛めている。金沢はそういった自然災害が少ないが、緊張感を持って訓練に臨むように”との講評をいただきました。

【文化教室 演劇鑑賞】

7月9日(火)本多の森ホールにおいて、東京演劇集団風による『ジャンヌ・ダルクージャンヌと炎』を鑑賞してきました。普段の学校生活にはない貴重な経験を通じて、教養を深める1つの良い機会になったのではないかと思います。

また、最後には3年の大泉有理紗さんが花束を贈呈しました。ジャンヌ・ダルクを演じた白根さんからは“私たちの演じたものを観て、少しでも何かを感じてもらえればうれしい、学校生活に活かしてもらいたい”との言葉をいただきました。